

事例 4) プロジェクト進捗報告の効率化

改善前> システム開発プロジェクトにおける進捗確認が属人的で、リーダーによって報告内容のバラツキが大きい。
改善後> 進捗確認の基準をマスタで設定し、チェックを自動化。開発実績の報告後、全体の進捗状況を即時把握。

導入ポイント

MS-Projectなどの利用も検討したが、利用者（開発担当）が多いためライセンスのコスト負担が大きく、ツール選定に難航。**利用人数に応じたライセンス料が発生しない点、通信環境に依存しないオフラインでの利用が可能**な点などの理由で、Excel VBAでの構築を決断。

